

第一日；プログラム

日時：12月2日（金）10：00～19：00

場所：中会議室4，3

テーマ

「岩倉使節団は明治国家に何をもたらしたか～その光と影を問う」

司会：岩崎洋三

開会挨拶 泉三郎 10：00－10：15

調講演 10：15－11：00

芳賀徹（東京大学名誉教授）

「日本近代史における岩倉使節団の意味」

第一セッション 11：00 - 12：20

W・スティーラー（国際基督教大学名誉教授）30分

「岩倉使節団は何を見たかー久米邦武を中心に」

泉三郎（NPO 法人米欧亜回覧の会理事長） 25分

「岩倉使節団の光と影ー大使副使を中心に」

小野博正（会幹事） 25分

「岩倉使節団関連群像列伝（163名小伝）から
見えてきたもの」

昼食 12：20－13：20

*

第二セッション

テーマ；知られざる岩倉使節団の群像

(会員による発表ー) 13:20 - 17:20

第一会場 (中会議室4) 司会：小野博正

『安場保和』(熊本) 地方行政のキーマン

芳野健二(会員一元新日鐵)

『団琢磨』(福岡) 三井財閥経済界の総師

桑名正行(会員一元三井物産)

『金子堅太郎』(福岡) 広報外交の先頭に立つ

吹田尚一(会員一元三菱総研)

『山田顕義』(長州) 小ナポレオン、兵から法へ

西脇美都絵(会員一元法律事務所)

休憩 15分

『林董』(幕臣) 箱館戦争捕虜から外交の主役へ

岩崎洋三(会員一元三菱銀行)

『長与専斉』(長崎) 近代医療への道

西井易穂(会員一元中外製薬)

『井上毅』(熊本) 明治国家のグランドデザイナー

大久保啓次郎(会員一元日本ゼオン)

第二会場 (中会議室3) 司会：植木園子

『新島襄』(安中) 近代化は教育から

多田直彦(会員一元新島襄研究会)

『田中不二麿』(尾張) 学制から教育令へ

大森東亜(会員一元明治大学職員)

『渡辺洪基』(越前) 明治のマルチ・プランナー

赤間純一(会員—学習塾代表)

『女子留学生』(幕臣の子等) 明治女子英語教育パイ
オニア

畠山朔男(会員—元丸紅)

休憩 15 分

『吉原重俊』(薩摩) 初代日銀総裁への道

吉原重和(会員—元日本ビクター)

『畠山義成』(薩摩) もう一人の『回覧実記』作者

村井智恵(会員—会社員)

『田中光顕』(高知) 明治国家の黒幕的巨魁

小野寺満憲(会員—元荏原製作所)

休憩 15 分

第三セッション

パネルディスカッション 17:20—19:00

「岩倉使節団は明治日本に何をもたらしたか、
～その光と影」

モデレーター：五百旗頭薫（東京大学教授）

パネリスト：芳賀徹

W・ステイール

泉三郎

小野博正

村井智恵（会員）

閉会 岩崎洋三